

○表彰に係るチェックシート（第2号様式の2（運輸支局長表彰用））

5-1. 荷主からの推薦・表彰又は経営の安定化について (1) 荷主からの推薦を受けている。 (2) 荷主からの推薦状の写しを添付してあるか。 (3) 経営が安定的に行われてきている。 (4) <u>経営が安定的に行われていることに関する宣誓書は添付してあるか。【第11号様式の2】</u>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5-2. 安全運転の確保について (1) 「運転記録証明書」を取り寄せ、個別指導に活用している。 (2) <u>(1)に係る宣誓書を添付しているか。【第12号様式】</u>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

5-1と5-2は、
どちらか片方の申請で差し支えない

○無事故である旨の宣誓書（第4号様式）

(第4号様式)	
無事故である旨の宣誓書	本年4月1日（表彰基準日） より過去3年間分を記載
<p>弊社は、令和4年4月～令和7年3月までの3年間について、関東運輸局管内の事業所において、自動車事故報告規則（昭和26年運輸省令第104号）第2条に規定する事故であって、表彰の基準の規定に該当する事故について、第1当事者又は第1当事者と推定される重大な事故を惹起していないことを報告します。</p> <p>なお、申請期間より表彰日の間に、上記の重大事故を発生させた場合は、表彰を辞退させていただきます。</p> <p>上記について、宣誓いたします。</p>	
令和7年〇月〇日	
申請日を記入する	
山梨運輸支局長 殿	
会社名・代表者名を記名・押印する。 代表者が営業所長の場合は、代表取締役を記載したのちに追記する。	株式会社 山ト協運輸 代表取締役 山梨 太郎 (石和営業所長 唐柏 一郎)

※申請後に山梨運輸支局管内に存する全ての事業所を対象として、記載した範囲内において第一当事者とされる自動車事故報告書を提出しているか確認が行われ、1つの事業所でも該当していた場合は、当表彰申請は取下となります。

※山梨運輸支局における第一当事者の定義は、Gマーク審査における過失認定の定義とは異なっており、Gマークで過失なしとして継続認定を受けていた事業所が、表彰申請で第一当事者として取下となったケースがありますので、あらかじめご承知おきください。

○運転者教育の実施に関する説明書について（第5号様式）

会社名・事業所名を記入する。	運転者教育の実施について	(第5号様式) 本年4月1日（表彰基準日） の前年度を記入
私たちも株式会社 山ト協運輸 石和事業所は、令和6年度1年間に、別添の資料のとおり事故防止会議やヒヤリ・ハット活動などの運転者教育を、年間計画表やカリキュラムに基づいて所属運転者全員に対して実施しましたので、報告いたします。		
※下記参照		
令和7年〇月〇日 申請日を記入する		
山梨運輸支局長 殿		
会社名・代表者名を記名・押印する。 代表者が営業所長の場合は、代表取締役を記載したのちに追記する。	株式会社 山ト協運輸 代表取締役 山梨 太朗 (石和営業所長 唐柏 一郎)	

※ドライバー教育の内容については、第2号様式でチェックした

- a 事故防止会議を実施している。
- b 安全衛生会議を実施している。
- c グループによる危険予知訓練又はヒヤリ・ハット活動を実施している。
- d 交通事故防止に係るQC活動を実施している。
- e 小グループによる安全活動を実施している。
- f 交通事故防止等輸送の安全確保に関する会議又は活動を実施している。
- g 上記以外のもので同様の内容の教育を実施している。

等を記載して下さい。

○年間計画表（第6号様式の2（運輸支局長表彰用））

本年4月1日（表彰基準日）

の前年度を記入

（第6号様式の2）

年間計画表（令和6年度）

月	① 告示項目	② 告示項目以外	備 考
4月	事業用自動車を運転する場合の心構え		
5月	事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	ヒヤリ・ハット報告会	
6月	事業用自動車の構造上の特性	事故防止会議	
7月	貨物の正しい積載方法		
8月	過積載の危険性	事故事例検討会	
9月	危険物を運搬する場合に留意すべき事項	事故防止会議	
10月	適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況		
11月	危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法	ヒヤリ・ハット報告会	
12月	交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法	事故防止会議	
1月	運転者の運転適性に応じた安全運転		
2月	健康管理の重要性	事故事例検討会	
3月	安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法		

国土交通省告示1366号で定められた12項目は、こちらの列に計画月に合わせて記載する。

株式会社 山ト協運輸 石和営業所

会社名・事業所名を記載する。

国土交通省告示1366号で定められた12項目以外の教育は、こちらの列の計画月に合わせて記載する。

※第7号様式と第8号様式を分けている場合、
本様式の提出は不要です。
※令和6年4月～令和7年3月の全ての実施月に
ついて作成し、教育に使用した資料と合わせて
申請してください。

(第7.8号様式)

スイチ入門セミナー

実施年月日 令和6年4月21日
時間 14時30分～15時00分
場所 本社事務所 会議室
指導責任者 稻毛一郎
運行管理者 磯辺次郎

検印	社長(所長)	運行管理者
社長(営業所長)と運行管理者の検印を捺す。		

指導教育の内容	1. 事業用自動車を運転する場合の心構え						
	○ トラック輸送は国内貨物輸送の9割を占めるライフラインの一つで、輸送事業は						
	公共性が高い仕事であること、運転者は物流を支えるプロであることを理解させた。						
	○ 人身事故は追突が半数を占める、人との接触事故のほとんどが交差点で発生しているといった交通事故の統計を踏まえ、トラック事故が大きな社会的損害を引き起こすことを理解させた。						
	○ 他の運転者に与える影響の大きさを認識し、譲り合いの気持ちを持つ、油断や過信						
	※出席者名には運転者全員を教育したことが確認できるように、記載する。 ※1回の教育で複数枚に渡って記録する場合には、全ての記録を添付する。						
	を自覚させた。						
	出席者名	花見川 栄	八代 南	春日居 小松	御坂 栗合		
出席者及び欠席者フォローアップ	後日受講者 フォロー アップ (時間も 記載)	日付 4/28	氏名 境川 小山	時間 14:30～15:00	日付	氏名	時間 ～
		日付	氏名	時間 ～	日付	氏名	時間 ～
		日付	氏名	時間 ～	日付	氏名	時間 ～

○運転者教育台帳（第7号様式）

会社名・事業所名を記載する。

(第7号様式)

株式会社 山ト協運輸 石和営業所

運転者教育台帳

氏名	花見川 栄		生年月日	S45年 4月 30日
雇入年月日	H10年 4月 1日		選任年月日	H10年 7月 1日
実施年月日	時間	場所	指導教育内容	実施者
R6.4.21	14:30 ～15:00	事務所 会議室	事業用自動車を運転する場合の 心構え	運行管理者 ：磯辺
R6.5.19	14:00 ～15:00	事務所 会議室	事業用自動車の運行の安全を確 保するために遵守すべき基本的 事項	唐柏所長 運行管理者 ：磯辺、打 瀬
R6.6.23	14:00 ～15:00	事務所 会議室	事業用自動車の構造上の特性	唐柏所長 運行管理者 ：磯辺
R6.7.21	14:00 ～15:00	事務所 会議室	貨物の正しい積載方法	運行管理者 ：磯辺
R6.8.18	14:00 ～15:00	事務所 会議室	過積載の危険性	唐柏所長 運行管理者 ：磯辺、打 瀬
R6.9.22	14:00 ～15:00	事務所 会議室	危険物を運搬する場合に留意す べき事項	唐柏所長 運行管理者 ：磯辺

※（第7・8号様式）を用いる場合、本様式の提出は不要です。

※記入例では9月までの記載となっていますが、令和6年4月～令和7年3月の全ての実
施月について、記載してください。

※事業所の全運転者分作成してください。

○運転者教育記録（第8号様式）

指導主任者の検印を捺す。
(補助者はいた場合のみ)

(第8号様式)

運転者教育記録

検	指導主任者	補助者
	印	印

実施年月日 R6年 4月 21日

時 間 自 14:30 至 15:00

場 所 本社事務所 会議室

実施者 運行管理者 磯辺次郎印

指導教育の内容

事業用自動車を運転する場合の心構え

- トラック運送事業は公共的な輸送事業であり、貨物を安全、確実に輸送することが社会的使命であることを認識させた。
 - 人身事故は追突が半数を占める、人との接触事故のほとんどが交差点で発生しているといった交通事故の統計を踏まえ、トラック事故が大きな社会的損害を引き起こすことを理解させた。
 - 他の運転者に与える影響の大きさを認識し、譲り合いの気持ちを持つ、油断や過信をしない、急いだり焦ったり興奮したりしない、などの模範運転手としての心構えを自覚させた。

運転者

氏 三

氏名

記事

花見川 栄

八代 南

境川 小山 は 欠席。4／28実施。

百
氏

※出席者名は運転者全員を教育したことが確認できるように、記載する。

※1回の教育で複数枚に渡って記録する場合には、全ての記録を添付する。

氏名

氏

名

○デジタル式運行記録計又はドライブレコーダーの装着に関する説明書について（第10号様式の2（運輸支局長表彰用））

(第10号様式の2)

審査基準日を記載する。

デジタル式記録計又はドライブレコーダーの装着について

教育方法を記載する。

当該事業所におけるデジタル式運行記録計又はドライブレコーダーの装着について
は、令和7年4月1日現在、以下のとおり配置車両の90%以上に対して、デジタル式
運行記録計又はドライブレコーダーを装着しています。

その効果については、ドライバー教育に速度超過抑制の形で反映さ

全配置車両数 5台 (A)

1台 (B)

内ドライブレコーダー装着車両数

1台 (C)

内デジタコ・ドラレコ併用装置装着車両数

3台 (D)

$$((B) + (C) + (D)) \div (A) \geq 90\%$$

※最重要注意

本年4月1日時点の営業
所配置数の運輸支局への
届出数と同じ数を記載す
る。

登録番号	デジタル式運行記録計の装着	ドライブレコーダーの装着	デジタコ・ドラレコ併用装置の装着
山梨130あ〇〇-〇〇			〇〇社製〇〇〇〇
山梨130い〇〇-〇〇			〇〇社製〇〇〇〇
山梨130う〇〇-〇〇			〇〇社製〇〇〇〇
山梨800え〇〇-〇〇	〇〇社製〇〇〇〇		
山梨400お〇〇-〇〇		〇〇社製〇〇〇〇	
計 5台	小計 1台	小計 1台	小計 3台

以上、報告します。

令和6年〇月〇日

山梨運輸支局長 殿

申請日を記入する

会社名・代表者名を記名する。

代表者が営業所長の場合は、代表取締役
を記載したのちに追記する。

株式会社 山ト協運輸

代表取締役 山梨 太郎

(石和営業所長 唐柏 一郎)

○経営の安定化に関する宣誓書について（第11号様式の2（運輸支局長表彰用））

（第11号様式の2）

経営の安定化に関する宣誓書について

（例示－1）

弊社は、Gマーク取得後の平成〇〇年より、特定の荷主（株）山梨食品の野菜を平成〇〇年～令和6年の間を毎日運送している）を開拓できることにより、売上に大きく貢献（平成〇〇年と比べ10%アップした。3年間の平均でも5%の売上のアップを確保）することにより、当該石和営業所における平成27年～令和6年の10年間の安定的な財務基盤を確保することができました。

（例示－2）

弊社は、Gマーク取得後の平成〇〇年より、Gマーク取得を評価する複数の荷主（株）山梨食品、御坂フローズン（株）、（株）南部フーズ）から貨物量増加の依頼を受けたことにより、当該石和営業所における売上が3年間の平均15%向上することができ、財務基盤の確保を図りました。

（例示－3）

弊社は、Gマーク取得後の平成〇〇年より、従来の荷主である（株）山梨冷食から更なる信頼を勝ち得ることができました。その結果、それまで横ばいだった貨物の量がこれを契機として3割増の量を得ることができ、当該石和営業所における平成27年から令和6年の10年間にわたり安定的な財務基盤の確保を図ることができました。

以上、報告します。

令和7年〇月〇日

山梨運輸支局長 殿

申請日を記入する

会社名・代表者名を記名・押印する。

代表者が営業所長の場合は、代表取締役
を記載したのちに追記する。

株式会社 山ト協運輸

代表取締役 山梨 太郎

（石和営業所長 唐柏 一郎）

※（例示－1）（例示－2）（例示－3）のいずれかを用いて、荷主名や売上、輸送量の
数値を自社の数値に置き換えてください。

○運転記録証明書の活用についての宣誓書について（第12号様式）

(第12号様式)

事業所名を記載する

運転記録証明書の活用についての宣誓書

弊社の当該**石和営業所**においては、**A**年**4月1日**～令和**7年3月31日**までの
B年間に、選任運転者**C**に対して運転記録証明書を取り寄せ、運
転者の違反の管理、個別指導に活用しました。

以上、報告します。

令和**7年〇月〇日**

山梨運輸支局長 殿

申請日を記入する

会社名・代表者名を記名・押印する。

代表者が営業所長の場合は、代表取締役
を記載したのちに追記する。

株式会社 山ト協運輸

代表取締役 山梨 太郎

(石和営業所長 唐柏 一郎)

※下記のいずれかの組み合わせで記載して下さい。

① 直近1年で選任運転者3割に対して活用した場合

A 令和6 **B** 1 **C** の3割以上

② 直近3年で選任運転者全員に対して活用した場合

A 令和4 **B** 3 **C** 全員